月刊 あなたにこの本を！ 平成24年3月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

…字が大きめ　…中高生にも　…図・写真が多い

※価格のあとの（ ）内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。

おもしろ図像で楽しむ近代日本の小学教科書

樹下龍児　著
中央公論新社　1995 円　(0012328684)

ジャンル ： 歴史・文化に親しむ

明治初期以降、西欧から多くのものがもたらされた。それらは教科書の挿絵を通して庶民に浸透していった。朝日に向かい、両手を広げて立つ少年の姿で、東西南北の概念を表す絵や、文明開化を象徴する軽気球やガス灯など、さまざまなものを紹介する。現代の教科書とは異なる緻密な絵は、時代風景を映し、見るだけでも楽しい。未知の知識と世界の様子がいかに受け止められたのか。新しい時代の到来に直面した人々の驚きや関心が感じとれる。〔375.9〕

まず、ママが幸せに
ー産んで育てて、ニッポン・イギリス・フランスー

薗部容子　文・イラスト
日本機関紙出版センター　1575 円
(0012323342)

ジャンル ： 子どもの成長のために

３人の子どもを日本、イギリス、フランスで出産した著者が、各国の子育て事情をイラストを交えて紹介している。著者は、衛生第一、子ども最優先である日本の子育てに疲れていた。しかし、外国で「まずママが幸せに」という助産婦の言葉や、外出時に扉を押さえたり、泣く子どもに声をかけてくれる「サポートする」街の空気に、気持ちが楽になったという。様々な子育ての考え方にふれると同時に、子育てしやすい社会にするためのヒントを得られる。〔598.2〕

日本の手仕事
ー伝統の手わざが生み出す美しい日用品ー

小澤典代　著
主婦の友社　1575 円　(0012366039)

ジャンル ： 暮らしにうるおいを

インテリアスタイリストである著者が、現代に受け継がれる日本の手仕事を紹介する。金網細工の豆腐掬(すく)い、手漉(す)き和紙を使ったうちわなど、どれも繊細でありながらも丈夫で、はっとするほど美しい。伝統の手わざに心ひかれた著者は、職人たちへインタビューをおこない、彼らの仕事に対する誠実な姿と誇りや悩み、やわらかな現場の空気を伝える。見事な品々とそれを生み出す人々の写真も満載で、手仕事の持つ豊かな魅力が堪能できる。〔750〕

ブラック・カルチャー観察日記 －黒人と家族になってわかったこと－

高山マミ 著
Ｐヴァイン・ブックス（発行） スペースシャワーネットワーク（発売） 1995 円 (0012401432)

ジャンル ： 歴史・文化に親しむ

黒人と結婚してアメリカのシカゴで暮らし、夫の親族とつきあううちに知ったアメリカ黒人の姿は、既成概念を打ち砕くものだった。ストレートヘアへの強烈なこだわりやオンチのダンサーなど数々の驚きの事柄を、著者は冷静な視点とユーモアをもって見つめ、その社会背景を考察する。黒人たちは、人種差別がいまだ続く中、独自の文化を築き現在を生きている。政治への姿勢、教育、食や音楽など、豊かで多様なアメリカ黒人社会の一端を知ることができる。〔361.62〕

科学的とはどういう意味か

森 博嗣 著
幻冬舎 798 円 (0012323193)

ジャンル ： 現代社会を見つめる

「文系だから」「難しいから」と、科学から目を背けることは、本人にとって損失であり、社会にとって危険であると著者は言う。地震が来るという予言と、科学者がおこなう地震予測とはどう違うのか。誰かが考えたことを大勢で検証し、その成果を共有するという科学の基本を、大学で工学を研究するかたわら小説を書いた著者ならではの軽妙な語り口で解説する。血液型占いから宇宙開発まで様々な情報があふれるなか、立ち止まって考える際の指針となる。〔401〕

宝塚幻のラインダンス －戦争で夢が消えた乙女たち－

辻 則彦 著
神戸新聞総合出版センター 1575 円 (0012395239)

ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ

終戦後、疎開先から戻るのが遅すぎたなどの理由で、宝塚音楽学校を卒業しながらも、歌劇団に入団出来ず、初舞台でのラインダンスが幻となった 51 人の乙女たちがいた。彼女たちの足跡をたどり、華やかなイメージの影に埋もれた歴史に光を当てる。音楽学校に在籍した経験を糧に、流行歌手やダンス教師などに転身した様々な人生が写真ともに綴られる。若い時の夢がかなわなくても、精一杯に生きていくことで満たされるものがあることを実感させられる。〔766.7〕

本へのとびら －岩波少年文庫を語る－

宮崎 駿 著
岩波書店 1050 円 (0012389219)

ジャンル ： 子どもの成長のために

岩波少年文庫は、1950 年に創刊され、現在 400 点を超える国内外の児童文学を集めたシリーズだ。アニメーション映画監督の著者が、その中から幼少時にワクワクしながら読んだ本や、映画の題材探しで読んだ本など、おすすめの 50 冊を紹介する。年月を経ても色あせない名作について、内容だけでなく表紙やさし絵の魅力も存分に語り、大人でもぜひ読んでみたいと思わせる。未来を創造する子どもたちに、自分にとって大事な一冊に巡りあうことの大切さを説く。〔908〕

たとへば君 －四十年の恋歌－

河野裕子、永田和宏 共著
文藝春秋 1470 円 (0012328771)

ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ

夫婦どちらも歌人である著者が、出会いから死別の日までに交わした相聞歌を、その時々に書かれた河野のエッセイと共に掲載する。歌には時に赤裸々な感情が表れるが、エッセイからその背景がわかり、家族の情が伝わってくる。巻末で永田は河野の最後の日々をつづる。「手をのべてあなたとあなたに触れたきに息が足りないこの世の息が」死の前日、苦しい息のもと、つぶやいた最後の歌は永田が書き留めた。歌を通して思いを伝えあった夫婦の絆に心打たれる。〔911.168〕